

**ごあいさつ**

新年に当たりごあいさつ申し上げます。  
旧年中は、新型コロナウイルスの影響で皆様とお会いする機会が激減し、残念な一年となりました。お亡くなりになられた方々にはご冥福を、罹患された方々には心よりお見舞い申し上げます。また、感染拡大の防止にご尽力されている医療従事者をはじめ、ご尽力頂いております多くの皆さまに心から感謝申し上げます。しばらくは会話や食事など人との交流が制限されたり、生活スタイルの変化にご不便をおかけしますが、県民一丸となって力をあわせ、この感染症危機を乗り越えなければなりません。これまで以上に気を引き締めて取組を進めていきますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

本年で県議会議員活動10周年(2011年4月初当選)を迎えますが、まだまだ未熟者であり、日々改善し、県民の皆様の暮らしにおいて安心安全の向上に務め、精一杯努力していく所存です。  
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

**下野幸助**

三重県議会議員 **しもの こうすけ** **下野幸助**[44歳]  
(鈴鹿市選出)

**現在の主な役職**

- ①環境生活農林水産常任委員会 委員
- ②予算決算常任委員会 委員
- ③中部国際空港拡充三重県議会議員連盟 副会長
- ④三重県議会スポーツ振興議員連盟 副会長
- ⑤三重県トライアスロン協会 顧問

**新型コロナ 感染リスクが高まる「5つの場面」**

- 場面① 飲酒を伴う懇親会など
- 場面② 大人数や長時間に及ぶ飲食
- 場面③ マスクなしでの会話
- 場面④ 狭い空間での共同生活
- 場面⑤ 居場所の切り替わり

## 令和2年度三重県一般会計補正予算議案(12月補正予算議案)に関する議案質疑で登壇。(11/26)

11月20日に知事から令和2年度補正予算議案(243億円)が提出されました。この議案を受け、11月26日に新型コロナ対策関連予算に関して、下記3点を質問させて頂きました。



【12月補正後の予算規模】(単位:億円)

	12月補正合計額	補正後累計
一般会計	243.1	8,393.4
特別会計	33.1	3,188.7
企業会計	▲21.1	608.5
合計	255.2	1兆2,190.8

現在は10日程度で処理しています。また、自立相談については今回の補正予算でタブレット端末を各町に配布してWEB相談を実施するほか、社協と相談者と通訳の3者によるビデオ通訳を広域的に導入し迅速かつ丁寧な対応を進めていきます。

### 3 新型コロナウイルス感染症対策対応資金やセーフティーネット資金の制度延長について

3年間無利子、無保証の「三重県新型コロナウイルス感染症対応資金」や「セーフティーネット資金」の利用実績は10月末で、合わせて3,000億円、県融資枠の7割以上が利用されています。第3波と言われる厳しい経営環境が続く中で、県内企業の99.7%を占める中小企業・小規模事業者の支援は極めて重要です。これらの制度延長を強く要望しますが、知事のお考えをお伺いします。

**知事答弁** 地方創生本部長として、坂本内閣府特命担当大臣に対し「活力ある地方の実現に向けた提言」の中で、コロナ関連の融資について延長の要望を行いました。加えて、県としても独自に、コロナ対応資金の延長等、融資制度に関する要望や経営支援に向けた財政措置等について国への要望を行いました。このような要望活動の結果、国ではセーフティーネット保証4号については3月1日まで指定期間の延長が決定され、コロナ対応資金についても実施期間の延長に向けて検討が行われています。

(※本件は12月8日に閣議決定され、令和3年3月末まで延長)

### 1 介護サービス施設・設備整備等推進事業費について

①介護サービス施設・設備整備等推進事業費(介護サービス施設や病院へのマスク、手袋などの配布)が15億円から6億円減額の9億円となったが、その理由と第三波への備えは大丈夫か。

**部長答弁** 介護保険施設等へ配布するマスクやガウン、消毒液等について当初は地域医療介護総合確保基金を活用して県が購入をする予定だったが、国から介護保険施設へ供給されることとなり減額した。

②県内で多くのクラスターが発生している。県内最大のクラスター(70名規模の陽性患者発生)である鈴鹿厚生病院のクラスターでは、県の備蓄量のどれくらい使用したか。

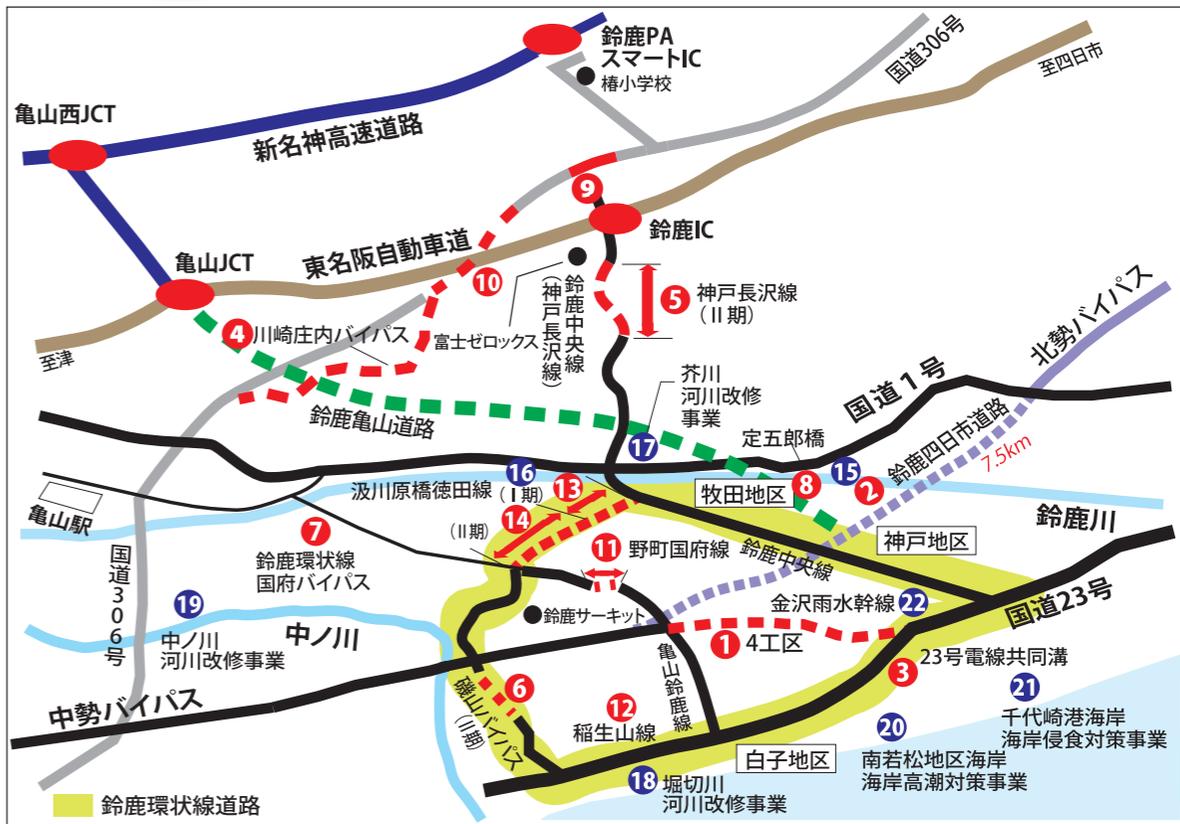
**部長答弁** 鈴鹿厚生病院でクラスターが発生した際に、県から緊急配布した衛生資材はマスクやガウン、使い捨て手袋、消毒液等でしたが、これらの配布量は多いものでも県の備蓄量の概ね4%程度でした。備蓄については十分確保していると考えています。

### 2 生活福祉資金貸付事業補助金について

三重県社会福祉協議会が迅速に貸付決定できる体制づくりと具体的な自立相談支援の状況と対策について伺います。

**部長答弁** 緊急小口資金と総合支援資金の1カ月あたりの申請件数は最大で8月約2,800件、直近10月は1,100件となっています。貸付業務の職員を従来の5名から20名に増員し

## 令和2年度当初予算 鈴鹿市内の主な幹線道路・河川等工事進捗状況について



路線名	事業箇所	事業延長(km)	令和2年度事業費(千円)	令和2年11月末時点での進捗状況
1 中勢バイパス4工区	〈北玉垣町～野町〉	2.8	4,540,000	現在、道路工および北玉垣橋梁上部工を実施中。
2 鈴鹿四日市道路	〈稲生町～四日市市采女町〉	7.5	50,000	現在、測量・設計を実施中。(令和2年度事業化)
3 23号電線共同溝	〈白子地区〉	5.2	212,000	現在、測量・設計を実施中。
4 国道306号川崎庄内バイパス	〈亀山市川崎町～鈴鹿市東庄内町〉	3.4	39,881	現在、測量・設計・地質調査を実施中。
5 神戸長沢線(II期)	〈伊船町～長澤町〉	1.4	66,095	フラワーロード交差点から鈴鹿IC側において、用地買収および物件補償を実施中。
6 鈴鹿環状線 磯山バイパス(II期)	〈徳田町～五祝町〉	1.7	466,290	道路工、堀切川函渠工を実施中。鉄道交差部工事を鉄道事業者へ委託。
7 鈴鹿環状線 国府バイパス(1期)	〈平野町～国府町〉	2.0	132,192	畦畔および排水路の付替工、道路盛土工を実施中。
8 神戸長沢線(定五郎橋)	〈弓削町〉	0.2	52,989	交差点詳細設計を実施中。用地測量を実施予定。
9 神戸長沢線(鈴鹿IC前)	〈長澤町〉	0.3	20,662	鈴鹿IC交差点海側の右折レーンについて、従前の30mを130mに延伸する工事を実施中。年度内に完成予定。
10 国道306号	〈東庄内町～伊船町〉	1.2	42,000	用地買収と物件補償を実施中。歩道工事発注予定。
11 亀山鈴鹿線(野町国府線)	〈三日市町～道伯町〉	0.9	354,911	現在、建物調査および用地買収を実施中。
12 稲生山線	〈白子町～野村町〉	0.2	5,138	あんしん路肩工事(L=90m)を発注済。
13 市道 波川原橋徳田線(1期)	〈庄野羽山3丁目～平野町〉	0.9	200,000	街路事業継続中。
14 市道 波川原橋徳田線(II期)	〈平野町～国府町〉	1.3	39,182	街路事業継続中。

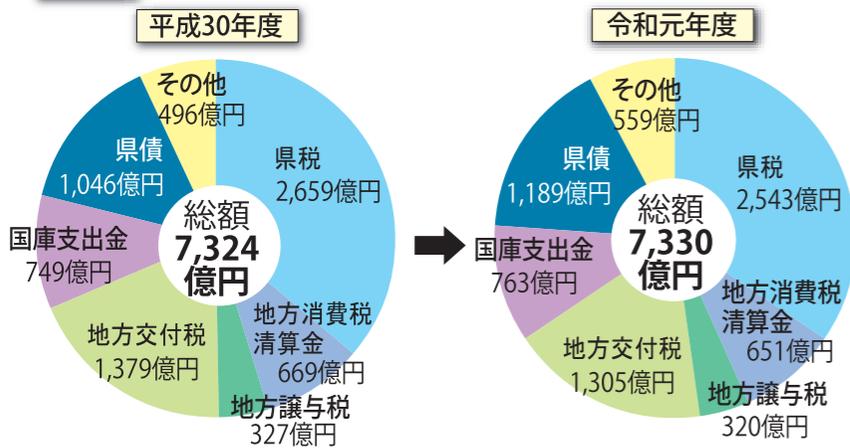
路河川・海岸名	事業箇所	事業費(千円)	令和2年11月末時点での進捗状況
15 一級河川鈴鹿川	河川流域	633,700	工事実施中
16 一級河川鈴鹿川	中富田・小田北一色など	1,300,000	和泉(堤防浸透対策)、北一色(堤防浸透対策)工事実施中。
17 一級河川芥川	加佐登町～庄野町・中富田	157,500	現在、橋梁改築・踏切改良の設計を実施中。堤防強化対策工実施中。
18 二級河川堀切川	白子1丁目ほか	50,400	現在、新堤防の盛り土工事発注を施行中。
19 二級河川中ノ川	徳田町	71,400	堤防強化対策工実施中。
20 千代崎港海岸	南若松	73,200	離岸堤工事実施中。消波ブロック製作中。
21 南若松地区海岸	南若松	128,100	離岸堤工事実施中。消波ブロック製作中。
22 金沢雨水幹線	飯野寺家町ほか	277,000	下水道(雨水)施設整備

1～3 16 国管理 4～12 17～21 県管理(国道3桁道路は県管理) 13 14 22 市管理

# 三重県平成30年度及び令和元年度 一般会計の決算内容の推移

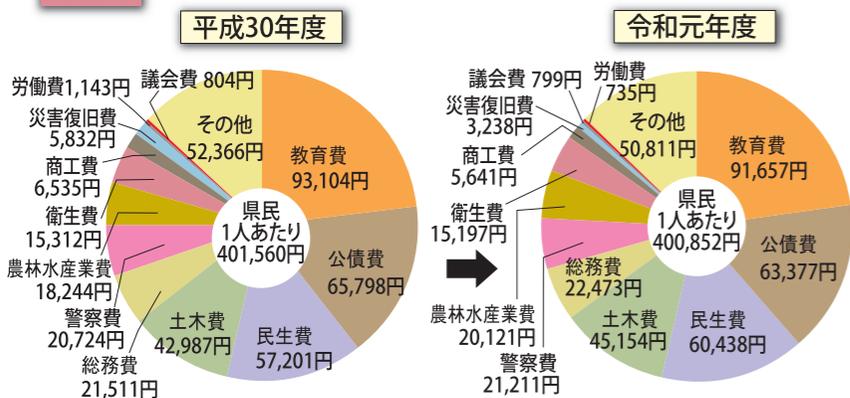
(令和2年11月20日 令和元年度 決算認定議案可決)

## 歳入



## 歳出

### 三重県民一人当たりに使われる額



(注)人口【H31.4.1現在 推計 1,782,190人】

(注)人口【R2.4.1現在 推計 1,771,855人】

(注)歳入・歳出の金額は四捨五入のため合計とは合わない場合があります。

## 令和2年度 決算総括質疑 (10月28日)

令和元年度の決算認定議案に関して新政みえを代表し、下記3項目の内容について総括質疑を行いました。



### 1 令和元年度 三重県債権処理実績と今後の取組について

平成30年度末の債権残高は90億5千万円、令和元年度末では95億円となっており、4億5千万円債権が増加し、その主な内訳は令和元年度末の債権残高と回収実績では、環境生活部廃棄物対策局(産業廃棄物の不適正処理)が債権残高58億円に対して、回収実績約90万円。雇用経済部(中小企業高度化資金貸付金等)が債権残高26億円に対して、回収実績約7000万円。今後、しっかりと廃棄物処理の管理体制、監視強化の徹底および中小企業の経営支援の明確化等をお願いします。

### 2 障がい者の一般就労への移行について

「一般就労へ移行した障がい者数」の令和元年度実績は365人となり、前年度の437人から72減少している。コロナ禍でも一般就労への移行率を高め、障がい者の社会参加をいっそう進めるとともに、再チャレンジ、ステップアップしたい障がい者の皆様の積極的なサポートをお願いします。

### 3 交通安全対策について (下段ご参照)

# 2020年 しもの幸助 県政5大ニュース

## 1 三重県議会 6月定例会議 一般質問登壇(6月12日)

三重県議会議員に就任して10年目、通算11回目の一般質問を行いました。今回は、下記3項目について県知事、執行部当局に質問しました。



- (1) 新型コロナウイルス感染症下における今後の取組について
- ① 台風・地震発生時の分散避難と物資運搬
  - ② 学校の新しい生活様式と再休業等の基準
- (2) 第三次行動計画における人口減少対策について
- ① 関係人口づくりと移住の促進に向けた事業について
  - ② ワークेशन(仕事Workと休暇Vacationの造語)の推進等
- ※詳細は県政レポート第30号をご覧ください。

## 2 県管理河川、道路の現場視察(8月24日)

県道鈴鹿環状線磯山バイパス二期工事(1.7km)に関する地元関係者から三重県議会の日沖議長、服部副議長への要望対応及び現地調査を行いました。磯山バイパスは鈴鹿市内の東西(国道23号線と中勢バイパス)を結ぶ重要な県道です。伊勢鉄道の下を通る工事(アンダーパス)が難点ですが、開通に向けて粘り強く地元の皆様と一緒に取り組んでいきます。



## 3 鈴鹿市から三重県への要望(8月27日)

末松則子鈴鹿市長、大杉吉包鈴鹿市議会議長から三重県への要望・提言書が鈴木英敬知事や日沖正信議長に手渡され意見交換を行いました。三重県からは教育事業に関してスクールサポートスタッフの増員や特別支援学校の通学区域見直し(令和5年度から実施予定)など前向きな回答も頂きました。引き続き三重県と鈴鹿市が連携して事業が進むよう支援していきます。



## 4 ワークेशनEXPO@信州【長野県主催】(11月5日)

ワークेशनとは仕事(ワーク)と休暇(バケーション)の造語で観光地やリゾート地でテレワーク(リモートワーク)を活用して働くことで働き方改革の一つにもなります。環境省では国立・国定公園でのワークेशनを推進しており、三重県では鈴鹿国定公園や伊勢志摩国立公園でワークेशनの環境整備が推進されます。引き続き、人口減少対策や働き方改革に大きく寄与するワークेशन事業について注視していきます。



## 5 三重県議会「新政みえ」から知事へ 令和3年度予算要望(12月17日)

令和3年度当初予算の策定に向け、三重県議会新政みえ(第1会派21名所属)から県民の皆様や関係団体等のご意見を集約した政策提言書を提出させて頂きました。今回の提言書では新型コロナウイルス感染症の対応(医療支援、中小企業・小規模事業者支援、子ども子育て支援等)も踏まえ知事、執行部へ提言しました。



## 三重県交通安全施設整備について

### ■三重県の信号機のない横断歩道一時停止率について(JAF調べ)

	横断歩道停止率	全国順位	横断歩行者等妨害等検挙件数	横断歩道塗り替え本数(実績)
令和元年度	3.4%	47位	1,619件	2,520
令和2年度	27.1%	14位	3,654件(11月末現在)	1,260

### 2 生活道路対策

住宅地を中心とする一定のエリアを全域30キロ規制する「ゾーン30」として指定し道路管理者と連携して歩行者が安心して通行できる道路交通環境整備を行います。



■「ゾーン30」は新規事業で鈴鹿市の①神戸小学校区域②白子中学校区域の2区域に設置されます。

### 3 未就学児・児童生徒の交通安全対策

朝夕の通園・登下校の時間帯に警察官が街頭に出て、ボランティアや保護者、教職員の方々と保護活動と兼ねて安全指導を行います。



### 1 横断歩道対策

劣化が進んだ横断歩道の塗り替えを推進します。令和2年度も前年度に引き続き1億1千万円の予算が承認されました。昨年度は生活道路を重点に、今年度は幹線道路を重点に施工します。



### 交通安全施設整備費 予算推移 (千円)

項目	令和元年度	令和2年度
交通安全施設整備費	802,056	987,214
信号機関係	509,659	643,963
うち信号制御機	234,727	207,416
実績(基)	128	118
道路標識関係	195,198	183,728
うち横断歩道	143,640	115,790
実績(本)	2,520	1,260
道路標識関係	96,550	159,000
その他	649	523
交通安全施設維持費	568,605	551,239
交通安全施設整備費(交通安全施設維持費含む)	1,370,661	1,538,453

※交通安全施設整備費は補正予算を含む国補事業、県単事業の計  
※R2は当初予算額、実績は当初予算額の本数

## 三重県議会議員 新政みえ所属

# しもの幸助事務所

〒510-0244 鈴鹿市白子町2977-1  
TEL:059-387-0721 FAX:059-387-0722



## しもの幸助公式ホームページ

<http://www.k-shimono.com>

最新の活動状況がご覧いただけます  
皆様からのご意見をお待ちしています。  
お気軽にご連絡ください。



### ■三重県議会議員 しもの幸助プロフィール(44歳)

- 1976年11月 鈴鹿市に生まれる 現在44歳(妻、長男、長女 4人家族)
- 1989年3月 鈴鹿市立白子小学校 卒業
- 1992年3月 鈴鹿市立鼓ヶ浦中学校 卒業
- 1997年3月 国立鈴鹿工業高等専門学校電気工学科 卒業
- 1999年3月 国立豊橋技術科学大学電気・電子工学課程 卒業
- 1999年4月 国立サウスバンク大学 英国留学(聴講生留学)
- 2001年10月 内閣官房(国家公務員/内閣事務官)
- 2008年3月 慶應義塾大学大学院 経営管理研究科 修了(MBA取得/経営学)
- 2008年3月 アイシン精機株式会社経営企画室入社
- 2011年4月 三重県議会議員選挙(鈴鹿市選挙区)初当選
- 2015年4月 三重県議会議員選挙(鈴鹿市選挙区)2期目当選
- 2016年11月 中部国際空港拡充三重県議会議員連盟 副会長(現職)
- 2019年4月 三重県議会議員選挙(鈴鹿市選挙区)3期目当選
- 2019年6月 四日市港管理組合議会 議長
- 2019年6月 三重県議会スポーツ振興議員連盟 副会長(現職)